

リモートワーク下の リーダーシップ学ぶ

エイテックがコーチ 型リーダー育成研修

オリエンタルコンサルタンツホールディングス事業会社のエイテック（橋義規社長）は、リモートワーク環境下のリーダーシップ、マネジメントのあり方、メンバーとの信頼関係構築を学ぶための「コーチ型リーダー育成研修」に取り組んだ。コーチングを企

業文化として定着させることを目的に、単発研修ではなく、2020年10月から8カ月にわたるプロコーチ伴走での継続研修として、管理職クラス30人を対象に毎月2時間の研修を合計8回オンラインで実施した。

同社は、コロナ禍での感染防止対策の一環としてリモートワークの運用を続けているが、昨年8月に実施した全社員アンケートの結果では業務マネジメント上での上司と部下のコミュニケーションギャップが多く指摘されていた。このため、研修では「メン

バーと信頼関係を構築し、主体性を引き出すことで、チームとしての成果を最大化する「コーチ型リーダーになるためのコーチングスキル習得を主眼に毎月、日常業務活動での実践とプロコーチによるフィードバックを繰り返したほか、3、4人のグループディスカッションに多くの時間を割き、対話を通して自身の思いをアウトプットし、また内省することで、それぞれが「ありたい」リーダー像や行動指針を言語化した。

今後、コーチングを生かした1on1（ワンオンワン）ミーティングの実践や、日常での実践度合いや部下の感じ方などに関するアンケート実施、一般職への研修拡大などフォローアップをすることで、コーチングを企業文化として定着させることを目指す。